

〈キャッチフレーズ〉
笑顔いっぱい
伸び伸びと

小学部通信

- ・元気に活動する児童
- ・喜んで取り組む児童
- ・みんなと仲良く遊ぶ児童
- ・自分のことは自分でする児童

宮城教育大学附属特別支援学校

令和6年9月27日（金）NO. 15

4～6年生

友達と力を合わせて、宿泊学習

9月19日～20日、調理や身辺処理などの生活動作を身に付けたり、集団生活の中で友達と協力して生活したりすることをねらいとして、4年生から6年生の児童が校内宿泊学習に取り組みました。子供たちは、食事や寝床の準備、朝の清掃など、友達と協力しながら取り組みました。夜の花火の時間には、花火を見た子供たちから「きれいだなあ」「光ってる」などのわくわくした声が聞かれました。自分のことはできるかぎり自分で取り組むこともでき、思い出と共に、大きく成長した子供たちの姿が、とても頼もしく感じられました。



1～3年生

買い物

調理

寝床準備

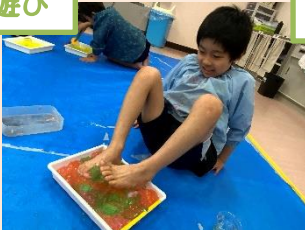
花火

洗濯・清掃

たくさんの素材に触れて楽しもう！

9月10日～9月13日で、友達や教師と一緒に、好きな遊びを見付け取り組むことねらいとして、素材遊びに取り組みました。段ボールや寒天など、様々な素材に触れて楽しみました。

寒天遊び



掃き掃除



洗濯物畳み



紙遊び



机拭き



洗濯物干し



困っているのを助けよう！

9月17日～9月20日で、身の回りの自分でできるお手伝いに取り組むことをねらいとして、清掃や洗濯物畳みに取り組みました。困っている人のお願いを聞いて、手伝いをしようと子供たちは前向きに頑張りました。